展示作品リスト

泉屋博古館
SEN-OKU HAKUKOKAN MUSEUM

続・帰ってきた
（リニューアル記念名品展Ⅱ）

泉屋博古館

近代の美術、もうひとつの在り方

2025 6/21（土）－ 8/3（日）

主催：公益財団法人泉屋博古館、日本経済新聞社、京都新聞
後援：京都市、京都市教育委員会、京博連、公益社団法人京都市観光協会、NHK 京都放送局
同時開催：ブロンズギャラリー「中国青銅器の時代」

凡例
・すべて所蔵は公益財団法人泉屋博古館（泉屋博古館、泉屋博古館東京）です。
・リストの並びは、展示の順序と異なる場合があります。
・指定欄の◎は重要文化財を示します。
・会期中、一部の作品は展示替え、場面替え等を行います。
前期：6 月 21 日～7 月 21 日　後期：7 月 23 日～8 月 3 日

No.	指定	作品名称	作品名称（よみがな）	作者	作者（よみがな）	時代・世紀	材質	展示替え
第一章　「展覧会」で映えるには								
1-1		乱菊図	らんぎくず	香田勝太	こうだかつた	大正3年(1914)	紙本銀地油彩	
1-2	◎	葆光彩磁珍果文花瓶	ほこうさいじちんかもんかびん	板谷波山	いたやはざん	大正6年(1917)	磁器	
1-3		蔭	かげ	北村四海	きたむらしかい	明治44年(1911)	大理石	
1-4		竹林の山濤	ちくりんのさんとう	山崎朝雲	やまざきちょううん	大正元年(1912)	木造	
1-5		露翠瓷舩式花瓶	ろすいじこしきかびん	初代三浦竹泉	みうらちくせん	明治39年(1906)	磁器	
1-6		鰻籠	うなぎかご	富田范溪	とみたはんけい	大正3年(1914)	紙本銀地著色	
1-7		スオミ	すおみ	東山魁夷	ひがしやまかいい	昭和38年(1963)	紙本著色	
1-8		青銅器博古館	せいどうきはくこかん	近藤千尋	こんどうちひろ	平成2年(1990)	紙本著色	
特集　はじまりは天王寺－第 5 回内国勧業博覧会と「美術」								
S-1		猟犬図刺繍額	りょうけんずししゅうがく	二代川島甚兵衛	かわしまじんべえ	明治43年(1910)頃	染織綴織	
S-2		乾坤再明図	けんこんさいめいず	原田西湖	はらだせいこ	明治36年(1903)	絹本著色	
S-3		海岸燈台ノ図	かいがんとうだいのず	河久保正名	かわくぼまさな	明治35年(1902)	油彩キャンバス	
S-4		野菜盛籠図蒔絵額	やさいもりかごずまきえがく	池田泰真	いけだたいしん	明治35年(1902)	木地漆塗	
S-5		巌上白鷺置物	がんじょうびゃくじゅおきもの	二代井上良斎	いのうえりょうさい	明治時代19世紀	陶器	
S-6		銀七宝孔雀尾模様花瓶	ぎんしっぽうくじゃくおもようかびん	安藤重兵衛	あんどうじゅうべえ	明治35年(1902)	銀胎七宝	
S-7		青磁瓜虫彫文花瓶	せいじうりむしちょうもんかびん	三代清風与平	せいふうよへい	明治36年(1903)	磁器	
第二章　類は名作をもって集まる－文人の交流と美術								
2-1		設色花卉図巻	せっしょくかきずかん	田能村直入	たのむらちょくにゅう	江戸時代・嘉永7年(1854)	絹本著色	
2-2		四季山水図巻	しきさんすいずかん	日根対山	ひねたいざん	江戸時代・安政6年(1859)	絹本墨画淡彩	

No.	指定	作品名称	作品名称（よみがな）	作者	作者（よみがな）	時代・世紀	材質	展示替え
2-3		花卉・文房花果画巻	かき・ぶんぼうかかがかん	村田香谷	むらたこうこく	明治35年(1902)	絹本著色	
2-4		貽笑大方	いしょうたいほう	富岡鉄斎	とみおかてっさい	大正4–13年 (1915–1924)	紙本墨画/紙本著色	
2-5		奉慶画賛富士山図	ほうけいがさんふじさんず	富岡鉄斎	とみおかてっさい	大正13年(1924)	紙本著色	
2-6		春山明麗図	しゅんざんめいれいず	野口小蘋	のぐちしょうひん	大正3年(1914)	絹本著色	
2-7		西園寺陶庵像	さいおんじとうあんぞう	画賛:王震　賛:呉昌碩	おうしん、ごしょうせき	中華民国14年(1925)	紙本墨画淡彩	
2-8		四時競甘図	しいじきょうかん	岸田劉生	きしだりゅうせい	大正15年(1926)	絹本著色	
2-9		塘芽帖	とうがじょう	岸田劉生	きしだりゅうせい	昭和3年(1928)頃	紙本墨画著色	前期:筍 後期:茄子・隠元
2-10		鰈図	かれいず	中川一政	なかがわかずまさ	昭和15年(1940)	紙本墨画	

第三章　空間を飾る、客人をもてなす

3-1		寿老人図	じゅろうじんず	狩野芳崖	かのうほうがい	明治前期19世紀	紙本墨画	
3-2		桜図	さくらず	菊池容斎	きくちようさい	弘化4年(1847)	絹本著色	
3-3		新緑	しんりょく	澤部清五郎	さわべせいごろう	大正2年(1913)	油彩キャンバスボード	
3-4		倣洋紅意窯変花瓶	ほうようこういようへんかびん	初代宮川香山	みやがわこうざん	明治時代20世紀	磁器	
3-5		窯変紅釉小花瓶	ようへんこうゆうしょうかびん	初代宮川香山	みやがわこうざん	明治後期20世紀	磁器	
3-6		窯変小花瓶	ようへんしょうかびん	初代宮川香山	みやがわこうざん	明治後期20世紀	磁器	
3-7		枝垂桜蒔絵手箱	しだれざくらまきえてばこ	戸嶌光孚	とじまこうふ	大正時代20世紀	木地蒔絵	
3-8		耕作蒔絵茶箱	こうさくまきえちゃばこ	日本蒔絵合資会社	にほんまきえごうしがいしゃ	明治時代19世紀	木地蒔絵	
3-9		腰かけた女	こしかけたおんな	日名子実三	ひなごじつぞう	昭和7年(1932)頃	ブロンズ	
3-10		彩磁更紗花鳥文花瓶	さいじさらさかちょうもんかびん	板谷波山	いたやはざん	大正8年(1919)	磁器	
3-11		春秋草花図屏風	しゅんじゅうそうかずびょうぶ	香田勝太	こうだかつた	大正6–7年(1917–18)	紙本銀地油彩	
3-12		燕子花図屏風	かきつばたずびょうぶ	木島櫻谷	このしまおうこく	大正6年(1917)	絹本金地著色	前期
3-13		菊花図屏風	きっかずびょうぶ	木島櫻谷	このしまおうこく	大正6年(1917)	絹本金地著色	後期
3-14		泉屋博古	せんおくはくこ	西園寺公望	さいおんじきんもち	大正–昭和時代20世紀	絹本墨書	
特別		住友邸ベンチ	すみともていべんち			大正時代20世紀	木・鉄	

〈**展覧会関連イベント**〉　参加にはすべて当日の観覧券が必要です。

講演会　EXPO2025 開催記念講演会「博覧会と住友」　7 月 20 日（日）14 時～ 15 時 30 分　定員：50 名　講師：牧知宏氏（住友史料館主席研究員）
予約制・6 月 21 日 10 時よりホームページにて受付開始予定（先着順）

スライドトーク「住友コレクションの " 美術家列伝 " シーズン 1　各回 14 時～ 15 時　定員：50 名　予約不要・当日 10 時より整理券配付
6 月 28 日（土）「やっぱり知りたい狩野芳崖」　椎野晃史（泉屋博古館東京主任学芸員）
7 月　5 日（土）「みんな知っている板谷波山」　森下愛子（泉屋博古館東京主任学芸員）
7 月 21 日（月・海の日）「だれも知らない河久保正名」　野地耕一郎（泉屋博古館東京館長）
7 月 26 日（土）「知っている人は知っている野口小蘋」　田所泰（泉屋博古館東京学芸員）

展示解説　7 月 2 日（水）、7 月 11 日（金）、7 月 31 日（木）　各回 11 時～　竹嶋康平（当館学芸員）　予約不要・当館受付にて整理券配付